

TORO®

電動荷台昇降キット

2011 年度以降の Workman¹® MD シリーズ作業車用

モデル番号07381-シリアル番号 311000001 以上

取り付け要領

取り付け

付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

手順	内容	数量	用途
1	必要なパーツはありません。	-	マシンの準備を行います。
2	昇降ブラケット、上 十字平頭ねじ (3/8 x 2-1/2 inches) フランジ・ロックナット(Whiz lock) (3/8 インチ) 昇降アクチュエータ クレビス・ピン コッター・ピン	1 4 4 1 2 2	荷台昇降部を取付けます。
3	スイッチ サーマルヒューズ(15 A) クレビス・ピン(3-1/2 インチ) コッター・ピン	1 1 1 1	スイッチを取り付けます

注 前後左右は運転位置からみた方向です。

1

マシンの準備を行う

必要なパーツはありません。

手順

1. 平らな場所に駐車する。駐車ブレーキを掛け、キーをOFFにして抜き取る。

⚠ 警告

始動キーをつけたままにしておくと、誰でもいつでも車両を始動させることができ、危険である。

整備・調整作業の前には必ず始動キーを抜いておくこと。

2. 荷台の右側または左側でレバーを引き上げ、荷台を持ち上げる（図 1）

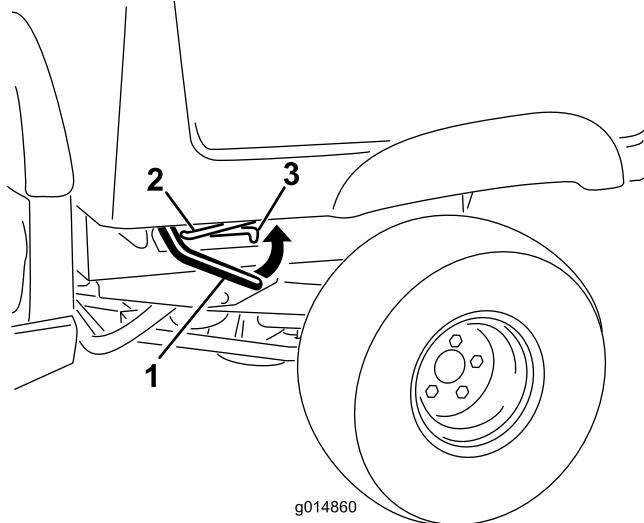


図 1

1. レバー
2. プロップ・ロッド
3. ロック位置(スロット)
3. プロップ・ロッドを固定スロットにはめ込んで荷台を固定する（図 1）。

⚠ 警告

上昇させた荷台が万一落下すると、荷台の下にいる人に非常に危険である。

- ・ 荷台の下で作業する時は、必ず支持棒で荷台を支えておく。
 - ・ 荷台の下で作業するときは荷台を空にし、必ず安全サポートで固定する。
4. ラッチ・ロッド・ブラケットを荷台の裏側に固定しているフランジ・ナット（4本）を外す（図 2）。ロッドとラッチは捨てないこと。各キャリッジ・ボルトはそのまま穴に残し、フランジ・ナットで荷台に再固定する。

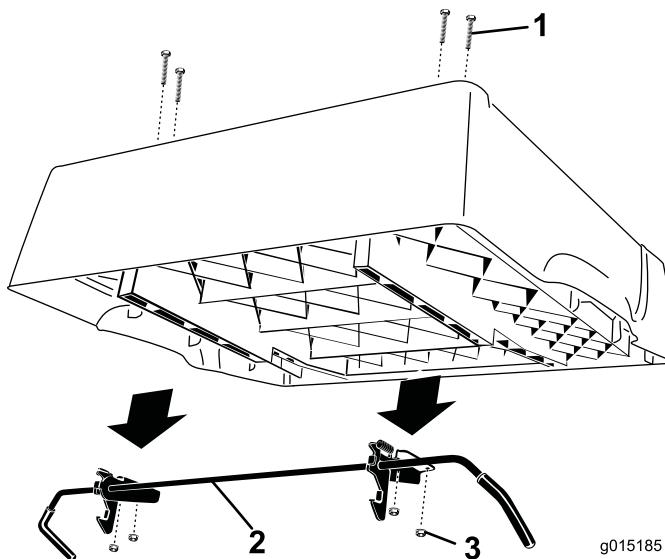


図 2

1. キャリッジ・ボルト: 荷台に残す
2. ラッチ・ロッド
3. フランジ・ナット

2

荷台昇降部を取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	昇降ブラケット, 上
4	十字平頭ねじ (3/8 x 2-1/2 inches)
4	フランジ・ロックナット (Whiz lock) (3/8 インチ)
1	昇降アクチュエータ
2	クレビス・ピン
2	コッター・ピン

手順

1. 荷台の右側の裏側にあるボス（4ヶ所）を探し出す（図 3。3/8 インチのドリル・ビットを使って、ボスから荷台表面まで、4 つの貫通口を注意深く開ける。

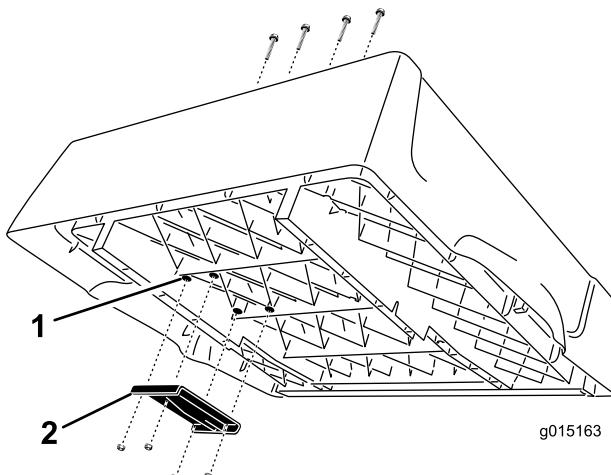


図 3

1. ボス
2. 上側昇降ブラケット

2. 荷台の裏側に、上側昇降ブラケットを取り付ける；十字平頭ねじ (3/8 x 2-1/2 inches) (4本) とフランジ・ロックナット (Whiz lock) (3/8 インチ) を使用する。ブラケットは 図 3 のように組み付ける。
3. ナットを 200 in-lb (22.6 N·m=2.3 kg·m) にトルク締めする。
4. 車両のフレームについている取り付けアームを探し出す。取り付けアームに昇降アクチュエータを取り付ける。クレビス・ピン

(2-1/4 インチ) とコッター・ピンを使って昇降シリンダを図 4 のように固定する。

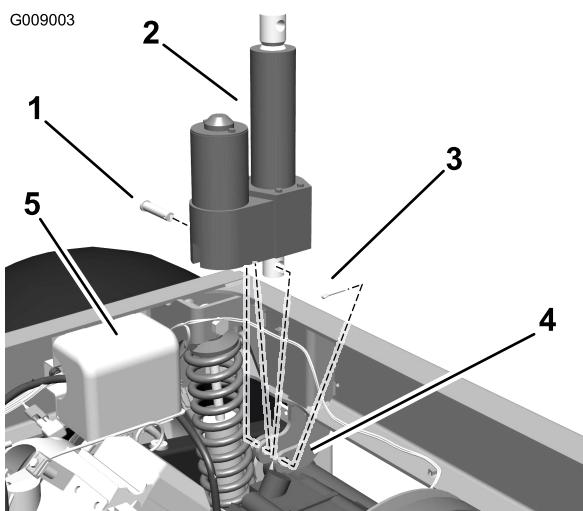


図 4

- | | |
|----------------|------------|
| 1. アクチュエータ | 3. クレビス・ピン |
| 2. 昇降シリンダ・サポート | 4. コッター・ピン |

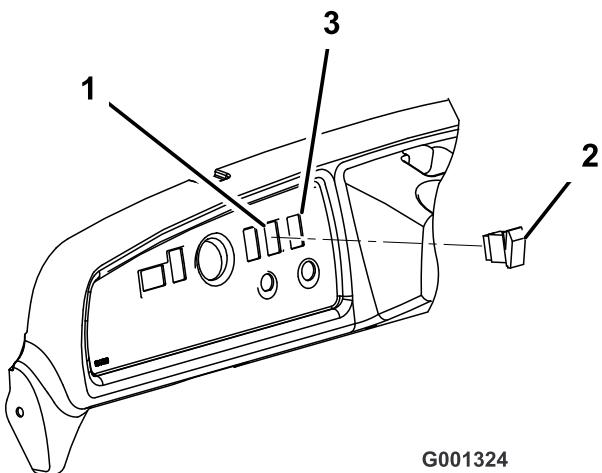


図 5

1. プラグでふさがれている穴
2. スイッチ
3. 新しい穴を作る(必要なら)

3

スイッチを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	スイッチ
1	サーマルヒューズ(15 A)
1	クレビス・ピン(3-1/2 インチ)
1	コッター・ピン

手順

1. ダッシュボードの右側についている打ち抜きプラグを打ち抜いて外す(図 5)。

注 もし、この穴が既に使用されている場合には、その穴から13 mm 横にずれた位置に 21 mm x 35 mm の四角い穴を新たに開ける。穴を開ける際に、ダッシュボードの裏側に配置されている機器を傷つけないように注意すること。

2. ダッシュボードのハーネス用コネクタにスイッチをはめ込む。スイッチをダッシュボードにはめこむ(図 5)。
3. ヒューズブロックの開いている場所に新しいサーマルヒューズ(15 A)を取り付ける。
4. アクチュエータのハーネスを、車両のハーネスのコネクタ(車両のフレームの右後部内側にある電気コントロールカバーのわきにある)に接続する。
5. バッテリーを取り付け、ケーブルを接続する。
6. スイッチを上に押し上げて、アクチュエータ・ロッドを上側昇降ブラケットの取り付け穴に整列させる。ロッドをブラケットに固定する; クレビス・ピン(3-1/2 インチ)とコッター・ピンを使用する。
7. プロップ・ロッド(支え棒)を荷台の裏側に固定しているナットとブラケットを外す。ブラケット取り外し後、ナットは再びキャリッジ・ボルトに取り付けて、キャリッジ・ボルトで穴をふさぐ。
8. 支持棒を前にずらすと、フレームのブラケットから支持棒が外れる。支持棒は将来に備えて保管する。

注 将来、電動昇降装置を外した場合には、既存の締結具とプロップ・ロッド・ブラケットを使って支持棒を取り付けてください。

運転操作

重要 ラチエット音（カチカチ）が聞こえた
ら、荷台は完全に上昇（下降）しています。そ
れ以上スイッチを押し続けないでください。

荷台を上昇させる

▲ 警告

荷台を上昇させたままで走行すると転倒の危
険が増大する。荷台を上昇させたままで車
両の運転を長時間続けると、荷台が破損する
可能性がある。

- ・ 運転する時は必ず荷台を下げておくこと。
 - ・ ダンプ操作をした後は必ず荷台を下げる
習慣をつけること。
1. キーを ON 位置に回す。
 2. スイッチ上部を押すと荷台が上昇する。

荷台を降下させる

▲ 注意

荷台は相当の重さになる。万一手などを挟ま
れると大けがをする。

荷台を降ろすときには、荷台に手やその他の
部分を近づけないよう十分注意すること。

スイッチ下部を押すと荷台が降下する。

重要 ラチエット音（カチカチ）が聞こえた
ら、荷台は完全に上昇（下降）しています。そ
れ以上スイッチを押し続けないでください。

注 荷台が完全に降下した後、およびアクチュ
エータのクラッチが入る前には、荷台がごく
わずか変形する場合があります。ラチエット
音が聞こえたら、スイッチから手をはなして
ください。